

研究指導方法と年間スケジュール

【指導体制】

学位取得に向けた研究指導は原則2名（主研究指導教員、副研究指導教員）にて行い、在学年限内に学位論文等の提出および論文審査会に合格できるよう適切な指導を行います。

修士課程では研究報告会Ⅰ・Ⅱ終了後、博士後期課程では研究報告会Ⅰ～Ⅲ終了後に学位論文ループリックによる到達度評価を行い、学位論文作成に向けた進捗状況を共有することで、研究の質保証と学生支援の充実を図ります。

また、各年次終了時には、ディプロマ・ポリシー（DP）ループリックによる到達度評価を行い、現状の課題や今後の目標を共有することで、学位授与方針との整合性を確保しつつ、計画的な学修の深化を促します。

【主研究指導教員と副研究指導教員の役割】

主研究指導教員：大学院生の研究指導および学位論文作成における、教育的責任と研究指導の中核的役割を担います。

副研究指導教員：主研究指導教員を補佐し、研究の妥当性および学際性を高めるため、専門的・学際的な補完的支援を行います。

主研究指導教員と副研究指導教員が協働し、充実した大学院生活・研究活動を送れるよう支援する体制を構築しています。

【修士課程】

年間スケジュールと指導内容

スケジュール			指導内容
1年次	前期	4月	入学式、新入生オリエンテーション、履修登録、前期授業開始
		4～5月	研究指導教員（主研究指導教員、副研究指導教員）の決定
		5～8月	研究倫理eラーニングコース 論文剽窃検知ツールのオンライン説明会
	後期	10月	後期授業開始
		2～3月	研究報告会Ⅰ 学位論文ループリック、DPループリック、ポートフォリオの提出
			■ 研究報告会Ⅰに向けたスライド作成、プレゼンテーションの指導 → 終了後に学位論文ループリックによる相互評価を行い、到達度の共有を図る ■ DPループリックによる相互評価とDP到達度シートによる可視化を通じて、到達度の共有とフィードバックを実施
2年次	前期	4月	履修登録、前期授業開始
		5～8月	論文剽窃検知ツールのオンライン説明会
		9月	研究報告会Ⅱ 学位論文ループリックの提出
			■ 研究の進捗状況に応じて、 ・学会発表に向けた指導 ・査読付き学術雑誌等への投稿に向けた指導 → 投稿前にiThenticateによる剽窃・盗用等のチェック ・追加実験等の開始に向けて必要書類（倫理審査申請書、動物実験計画書、遺伝子組換え実験計画書）の作成に関する個別指導
	後期	10月	後期授業開始
		1月上旬	学位論文等の提出
		1下旬～2月上旬	論文審査会（学位論文等の審査、最終試験）
		2月	修了者発表
		3月	保存用論文の提出
			■ 学位論文提出に向けた指導 → 提出前にiThenticateによる剽窃・盗用等のチェック ■ 論文審査会に向けたスライド作成、プレゼンテーションの指導

【博士後期課程】

年間スケジュールと指導内容

スケジュール			指導内容
1年次	前期	4月	入学式、新入生オリエンテーション、履修登録、前期授業開始
		4～5月	研究指導教員（主研究指導教員、副研究指導教員）の決定
		5～8月	研究倫理eラーニングコース 論文剽窃検知ツールのオンライン説明会
	後期	10月	後期授業開始
		2～3月	研究報告会Ⅰ 学位論文ルーブリック、DPルーブリック、ポートフォリオの提出
			■ 新入生オリエンテーションおよび研究指導教員による履修指導 ■ 研究テーマ、研究計画の決定に向けた個別指導（目安：5～8月） → 研究倫理eラーニングコース受講のチェック ■ 研究開始に向けて必要書類（倫理審査申請書、動物実験計画書、遺伝子組換え実験計画書）の作成に関する個別指導（目安：8～10月） → 各種委員会承認後、研究の進捗に応じた個別指導 ■ 研究報告会Ⅰに向けた個別指導（スライド作成、プレゼンテーション） → 終了後に学位論文ルーブリックによる相互評価を行い、到達度の共有を図る ■ DPルーブリックによる相互評価とDP到達度シートによる可視化を通じて、到達度の共有とフィードバックを実施
2年次	前期	4月	履修登録、前期授業開始
		5～8月	論文剽窃検知ツールのオンライン説明会
	後期	10月	後期授業開始
		2～3月	研究報告会Ⅱ 学位論文ルーブリック、DPルーブリック、ポートフォリオの提出
			■ 研究の進捗状況に応じて、 ・学会発表に向けた個別指導 ・査読付き学術雑誌等への投稿に向けた個別指導 → 投稿前にiThenticate による剽窃・盗用等のチェック ・追加実験等の開始に向けて必要書類（倫理審査申請書、動物実験計画書、遺伝子組換え実験計画書）の作成に関する個別指導
3年次	前期	4月	履修登録、前期授業開始
		5～8月	論文剽窃検知ツールのオンライン説明会
		9月	研究報告会Ⅲ 学位論文ルーブリックの提出
			■ 研究報告会Ⅱに向けた個別指導（スライド作成、プレゼンテーション） → 終了後に学位論文ルーブリックによる相互評価を行い、到達度の共有を図る ■ DPルーブリックによる相互評価とDP到達度シートによる可視化を通じて、到達度の共有とフィードバックを実施
	後期	10月	後期授業開始
		1月上旬	学位論文の提出
		1下旬～2月上旬	論文審査会（学位論文の審査、最終試験）
		2月	修了者発表
		3月	保存用論文の提出
			修了式、学位授与
			■ 研究報告会Ⅲに向けた個別指導（スライド作成、プレゼンテーション） → 終了後に学位論文ルーブリックによる相互評価を行い、到達度の共有を図る ■ 学位論文提出に向けた個別指導 ■ 論文審査会に向けた個別指導（スライド作成、プレゼンテーション）